



PRESS RELEASE (2014/08/06)

九州発 地球観測超小型衛星 QSAT-EOS の愛称が「つくし」に決定

概 要

九州大学を中心に九州地域の他の大学、企業等が協力して開発を進めてきた超小型人工衛星 QSAT-EOS (図 1) は、平成 26 年度中に打ち上げられる予定です。

この衛星が九州の皆様親しまれ、広く使ってもらうことを目的として、九州大学衛星愛称募集委員会では、平成 25 年 7 月 10 日から 9 月 30 日まで衛星の愛称を公募し、多くの応募をいただきました。

委員会による選考の結果、愛称を「つくし」と決定しましたので、報告します。

■背 景

九州大学を中心に九州地域の他の大学、企業等が協力して開発を進めてきた超小型人工衛星 QSAT-EOS が、平成 26 年度中に他の 3 つの大学衛星とともにロシアから打ち上げられます。QSAT-EOS の主ミッションは地球観測であり、災害監視や農水産資源管理に威力を発揮することから、九州の皆様親しまれ、広く使ってもらうことが重要です。

このため、九州大学衛星愛称募集委員会を組織し、愛称募集を行うことを、平成 25 年 6 月 21 日付けプレスリリースで報告しました。愛称の公募は平成 25 年 7 月 10 日から 9 月 30 日まで行われ、打上げが決定後、愛称を発表する予定でしたが、打上げが延期となっていたため発表を見合わせておりました。

このたび平成 26 年度中に打上げの目途がつきましたので、以下のとおり愛称を発表します。

■内 容

選考結果：愛称「つくし」 アルファベット表記は「TSUKUSHI」

選考理由：

- ・九州の古称「筑紫島（つくしのしま）」より、九州の力を合わせたプロジェクトであることを表す。
- ・「土筆（つくし）」のように、小型人工衛星の芽がたくさん出て、勢いよく成長することを願う。

応募状況：応募件数 187 件 うち「つくし」の提案者は 2 名

■今後の展開

後日、愛称「つくし」の提案者 2 名の方には感謝状の贈呈を行い、提案者のうち希望される方には衛星の見学をしていただきます。

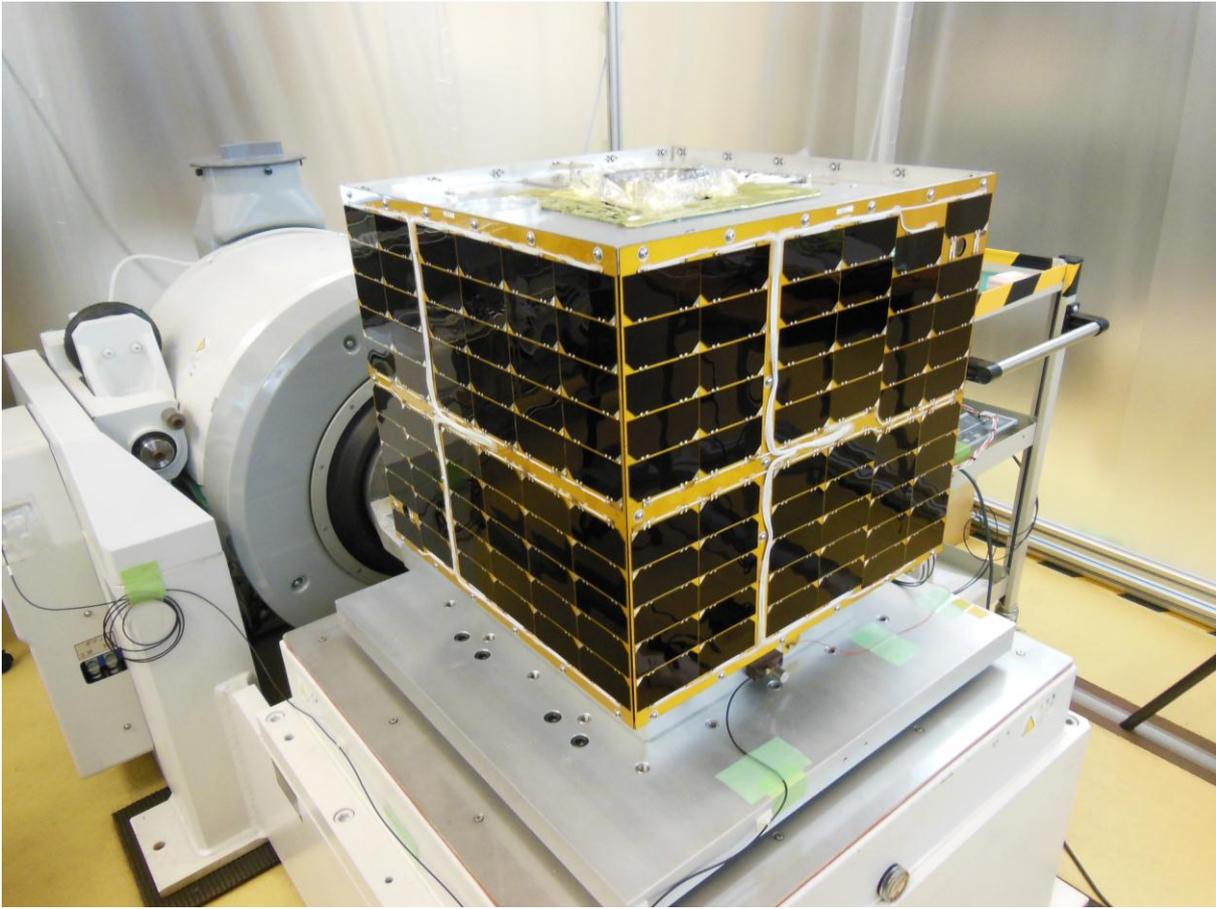


図1 振動試験中の QSAT-EOS

【お問い合わせ】

工学研究院教授 麻生 茂 (あそう しげる)

電話 : 092-802-3050

FAX : 092-802-3001

Mail : aso@aero.kyushu-u.ac.jp